

平成 28 年 7 月 29 日

各 位

会社名 日本調剤株式会社  
代表者名 代表取締役社長 三津原 博  
(コード番号 3341 東証第 1 部)  
問合せ先 常務取締役 鎌田 良樹  
(TEL. 03-6810-0800)

## 連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 7 月 29 日開催の取締役会において、平成 28 年 10 月 1 日を期日として、当社 100% 子会社である有限会社きしねファーマシー及び有限会社大倉山ファーマシーの 2 社を当社に吸収合併させることを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本合併は、連結子会社を対象とする簡易合併・略式合併のため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

### 記

#### 1. 合併の目的

当社は、「真の医薬分業の実現」を企業理念に掲げ、日本全国で調剤薬局チェーン展開を行うことにより、全国規模で良質な医療サービスを提供することを目的に事業展開しております。

当社が取得した調剤薬局子会社においても、直営店舗と同一のオペレーションを行っており、直営店舗と同等の医療サービス提供を行っておりますが、今回、調剤薬局事業としての管理一元化を狙いとして管理機能を強化し、さらなる経営の効率化を図ることを目的として、該当子会社の吸収合併を行うものであります。

#### 2. 合併の要旨

##### (1) 合併の日程

合併承認決議取締役会 平成 28 年 7 月 29 日  
合併契約締結 平成 28 年 7 月 29 日  
合併の予定日（効力発生日） 平成 28 年 10 月 1 日（予定）

※本合併は、会社法第 796 条第 2 項（簡易合併）及び会社法第 784 条第 1 項（略式合併）の両規定に基づき、株主総会における合併契約の承認を得ることなく合併手続きを行います。

##### (2) 合併方式

当社を存続会社、有限会社きしねファーマシー及び有限会社大倉山ファーマシーの 2 社を消滅会社とする吸収合併方式とします。

##### (3) 合併に係る割当の内容

上記消滅会社 2 社は当社の 100% 子会社であるため、合併に際して株式の割当てその他一切の対価の交付を行いません。

##### (4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

### 3. 合併当事会社の概要

(1) 商号	日本調剤株式会社 ※1 (存続会社)	有限会社きしねファーマシー※2 (消滅会社)	有限会社大倉山ファーマシー※3 (消滅会社)
(2) 事業内容	調剤薬局の経営	調剤薬局の経営	調剤薬局の経営
(3) 設立年月日	昭和55年3月7日	平成17年8月1日	平成17年5月13日
(4) 本店所在地	東京都千代田区	東京都千代田区	東京都千代田区
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 三津原 博	代表取締役社長 三津原 博	代表取締役社長 三津原 博
(6) 資本金	3,953百万円	3百万円	3百万円
(7) 発行済株式数	16,024,000株	300株	300株
(8) 決算期	3月31日	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	三津原 博 29.20% 三津原 庸介 20.71% 有限会社マックスプランニング 6.98% 日本調剤従業員持株会 2.68% 三津原 陽子 2.49% 三津原 恵子 2.49%	日本調剤株式会社 100.00%	日本調剤株式会社 100.00%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績※4			
純資産(百万円)	32,473	47	17
総資産(百万円)	157,609	97	62
1株当たり純資産(円.銭)	2,030.22	159,543.34	56,995.83
売上高(百万円)	219,239	149	95
営業利益(百万円)	10,489	7	5
経常利益(百万円)	9,878	7	5
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	6,329	7	5
1株当たり当期純利益(円.銭)	432.85	25,841.47	19,349.98

※1 日本調剤株式会社は平成28年3月31日現在。

※2 有限会社きしねファーマシーは本日現在。ただし、(10)は平成28年3月31日現在。

※3 有限会社大倉山ファーマシーは本日現在。ただし、(10)は平成28年3月31日現在。

※4 日本調剤株式会社は連結、有限会社きしねファーマシー及び有限会社大倉山ファーマシーは単体の数値。ただし、有限会社きしねファーマシー及び有限会社大倉山ファーマシーの直前事業年度は平成27年8月1日～平成28年3月31日。

### 4. 合併後の当社の状況

当社の商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金及び決算期に変更はありません。

### 5. 業績に与える影響

上記消滅会社2社は当社の連結子会社であることから、本合併が当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上